

↓ 1 歳～ 3 歳児による「わんぱくレース」



子どもから高齢者まで楽しめるイベント

はあとびあまつり

8 月 25 日に、保健福祉センターはあとびあで、はあとびあまつりが開催され、約 1,200 人が訪れました。

会場では、赤ちゃんハイハイ&わんぱくレースや、トマトやブドウが流れてくる流し〇〇、昔懐かしの遊び等、多くのイベントが行われていました。

また、味噌汁の塩分濃度飲み比べ等、町の「げんげん運動」を紹介するコーナーや、認知症啓発コーナー等もあり、子どもから高齢者までがさまざまな体験をして 1 日を過ごしていました。



まちの話題をお知らせします。



↑ トマトやブドウが流れてくる流し〇〇

↓ 泥だらけで記念撮影



美浜ドロリンピック

8 月 24 日に、新庄の休耕田で美浜ドロリンピックが開催され、町内外から約 80 人が参加しました。

大会は 4 チームに分かれて、綱引きやリレー等 5 種目で得点を競いました。

会場では、泥に足をとられて転倒したり、自ら泥の中に飛び込む姿が見られ、子どもも大人も泥だらけになりながら、元気いっぱい田んぼの中を駆け回っていました。



↑ 3 人 1 組で走る迷走タイフーン



↑ 竹をとり合い泥だらけに

↓さまざまな衣装で盛り上げるジュニアリーダーズクラブの皆さん



↓子どもたちによる手作りのお店



夏のお楽しみイベント

こども夜まつり

8月18日に、第17回こども夜まつりがゆうあいひろばで開催されました。

この祭りは、町内の小学生やジュニアリーダーズクラブが中心となって企画・運営したイベントで、当日は約250人が来場しました。

会場は、子どもたちによる手作りの夜店やステージアトラクションで盛り上がり、子どもたちは店員として、またお客さんとして、夏の夜祭りを楽しんでいました。



↑ステージアトラクション「空き缶つつみ」

↓山口町長と笑顔で話す米寿の仲嶋忠次さん（河原市）



いつまでもお元気で

すこやか長寿者訪問

8月21日と22日の2日間、山口町長が今年88歳（米寿）と99歳（白寿）以上になられる方を訪問しました。

今年、町内で米寿を迎えられる方は男29人・女52人の計81人、白寿以上の方は男3人・女15人の計18人となっています。

訪問した山口町長は、長寿を祝い記念品を手渡し、「これからもお元気で」と言葉をかけていました。

↓帰国報告に訪れた森本さん（中）と JICA 北陸支部長堀内さん（右）



青年海外協力隊として活躍

森本和馬さん帰国報告

青年海外協力隊として平成23年度からヨルダンに赴任されていた森本和馬さん（新庄）が任期を終え帰国され、8月28日に報告のため町役場を訪れました。

森本さんは、中学校体育教師の助手として授業に初めて大縄跳びやバスケットボール等を取り入れ、授業の質向上に貢献されました。

森本さんは「今後は、この経験から学んだことを美浜の子どもたちに伝えていきたい」と語っていました。